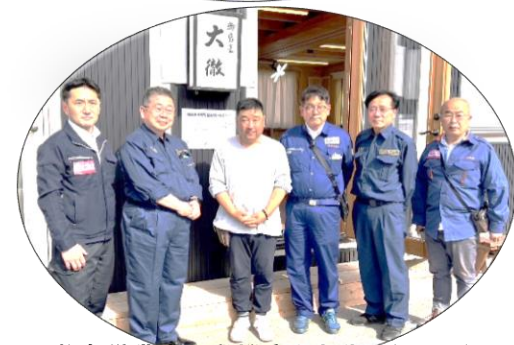


被災地の切実な願いを国・県政に届けて



藤野センター長が
農民連と北陸農政
局交渉に参加
小池書記局長と井上
参院議員、藤野センタ
ー長、佐藤県議らが輪島
市、珠洲市を視察した
翌々日の8日、藤野セン
ター長は北陸4県(石
川、富山、福井、新潟)の
農民連による北陸農政
局への要請行動に同席
し、被災者の声を届けま
した。「仮設住宅に入る
と食糧支援が打ち切ら
れ、『食糧難民』が生ま
れている。農民連として
この間8730キロ超え



輪島塗業者と懇談する小池さんら一行

るコメを被災地に送って
きた。手持ちのコメにも
限界ある。政府備蓄米
を活用して被災者支援
を」と要請。
応対した清水友和・北
陸農政局企画調整室長
は「県知事、または市町
村長からの要請あれば
応える準備はある」と回
答。
「馳知事が動かなくて
も、それぞれの市町村長
を動かせば、備蓄米の支
援は可能になります！
声を上げて政治を動か
しましょう！」
(藤野・センター長)

佐藤県議の質問と答弁

5月8日、県議会の少子・高齢化対
策特別委員会が開かれ、佐藤県議
が質した3点にたいする理事者答弁
の概略を紹介します。

○なりわい再建支援補助金の財産
処分について

なりわい再建支援補助金は、木
造店舗の場合22年間の営業継続
の要件が満たされなければ補助
金の返還が求められるというが、
これがネックで断念することのな
いよう、高齢化対策として柔軟な
対応を求めたい。

↓「機械的な返還は求めない」
○学童保育利用料の減免について

学童利用料の減免について、期
間の延長と対象も一部損壊まで
広げ必要があると思うがいかに。
↓「内灘町と金沢市の減免措置は
12月までとなっているが、国は年
度末までとしており、期間の延長
は可能」

○医療費免除期間の延長について

能登半島地震の被災者の医療
費免除は特例で9月末までとなっ
ているが、能登半島地域の医療費
免除は命綱。岩手県は市町との共
同で11年間免除を継続。延長を
国に求めるべき。

↓「東日本、熊本など先行事例も
あり、期限ありきではない」

5・9 珠洲市の上戸仮設 33 戸、能登町の鵜川仮設 26 戸訪問記

珠洲市は住宅損壊が激しく、人が住めない地域が
少なくありません。能登町の鵜川地域は上下水道の
復旧が遅れ、飲み水、トイレが長く使用できなかつた
ところ。珠洲市の上戸仮設には岡山の須増県議
ら8人、能登町の鵜川仮設には吉崎さんら綾部市議
団と千葉、長野、福岡、福島など7人が物資をもち訪
問。「遺産相続など、聴いてもらえた」と歓迎する一
方、「仮設2年後の見通しが立たない」悩みが共通。

上戸仮設を訪問の
須増県議ら岡山一行鵜川仮設を訪問の
吉崎、井田の各氏